

1. Windows 10 の経審博士 13 のデータファイルの検索方法

■ 内容

コンピュータのトラブルや Windows10 の自動更新によって、経審博士 13 シリーズのデータがとられなくなるケースがあります。また、Windows10 が経審博士のデータがあるべきフォルダにないケースがあります。これらの現象は、windows10 の OS がデータの保護のために、データが消されないようなところに自動的に格納するからです。

ここでは、これらのデータのあると思われるフォルダの場所と、どのフォルダ全く分からないときの検索方法に関して説明します。

1-1 経審博士のデータが保存されているフォルダ

1-1-1 経審博士シリーズは、通常下記のフォルダに皆さんのデータが保存されています。

経審博士の種類	データが保存されているフォルダの位置とファイル名
経審博士 13 (+Form)	C : ¥program files¥shinsa13¥data¥ShinsaFormUserdata. sdf
経審博士 12 (+Form)	C : ¥program files¥shinsa12¥data¥ShinsaFormUserdata. sdf

1-1-2 通常のフォルダにデータがないとき

経審博士の種類	データが保存されているフォルダの位置とファイル名
経審博 12 or 13 (+Form)	C¥Users¥「お客様の㊦㊦ ID」 ¥AppData¥Local¥VirtualStore¥ProgramFiles¥¥Data ¥ShinsaFormUserdata. sdf

注 : 「お客様の㊦㊦ ID」とは、windows を立ち上げたとき最初に入れるパスワードのことです

※ 上記は一例です。

1-2 データの検索方法 (Windows 10)

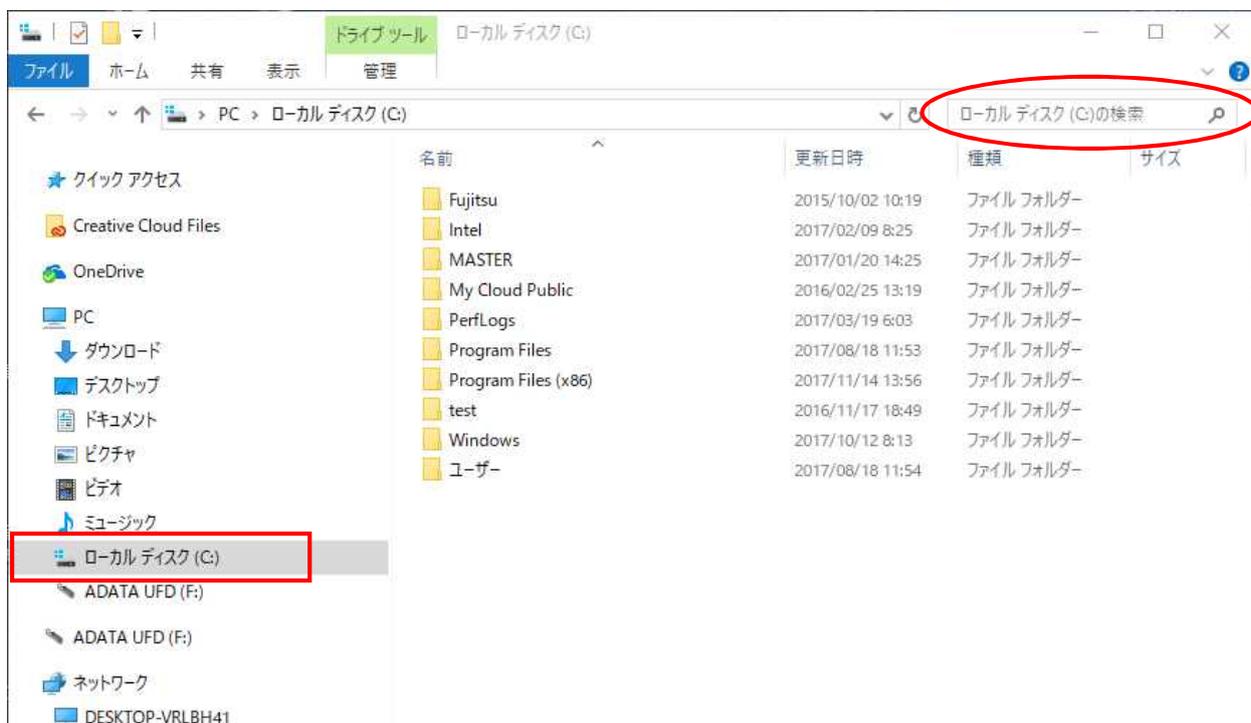


画面の左下のエクスプローラーをクリックして立ち上げます、

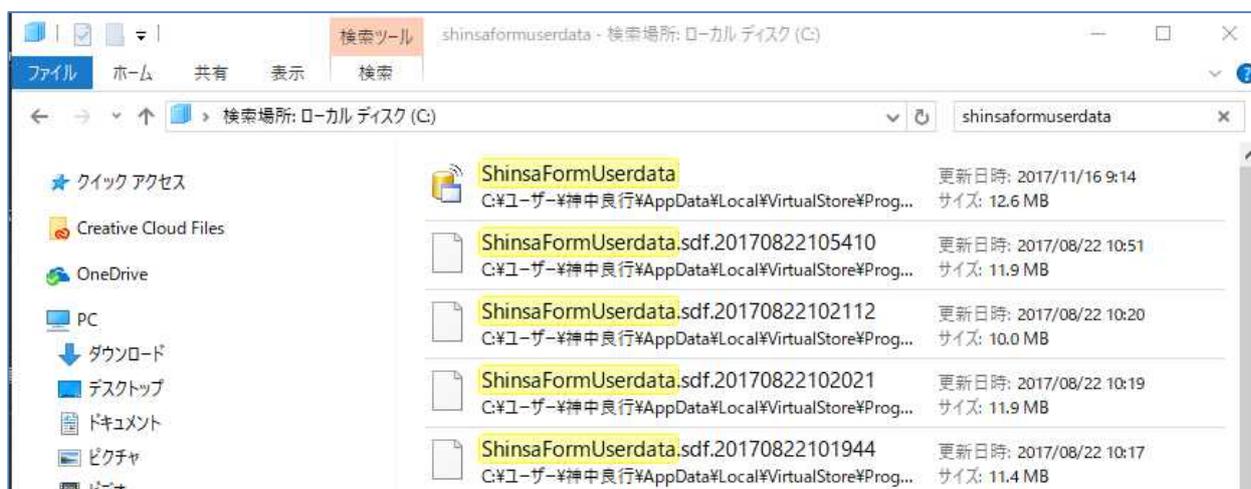
コンピュータ画面の左下に黄色いバインダーを表したアイコンがあります。ここをダブルクリックするとエクスプローラーが立ち上がります。もし、このアイコンが見つからないときはキーボードの左下にウィンドウズの旗のキーボードがあります。このキーを押しながら「E」のキーボードを押すとエクスプローラーが立ち上がります。

【1】 データの検索方法

- ① エクスプローラーの左画面にお気に入り、ライブラリー、コンピュータ、ネットワークの項目があります。コンピュータの下に「ローカルディスク (C)」をクリックします。右側の画面に C ドライブのフォルダが表示されます。
- ② エクスプローラーの右上に「ローカルディスク (C) の検索」と表示される枠がありますので、その中に
ShinsaFormUserdata
と入力して<Enter>キーを押します。



【2】 ファイルの選択



検索の結果、4つの検索結果がそれ以上のファイルが表示されます。

¥dataprg¥～ のファイルは初期の空データです。

- ② これらのデータを全て場所の分るところにコピーをします。
- ② 全て、ファイル名が同じですので、Cドライブの分るところか、USBメモリーに検索しただけの別名のフォルダを作成し、それぞれのコピーしたファイルを貼り付けていきます。



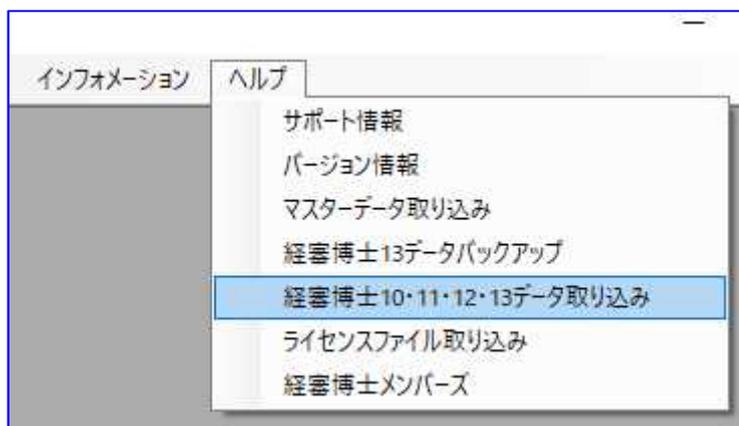
ファイルのコピー方法は下記を参照ください。

このファイル名の上にマウスを当ててマウスの右ボタンを押すとメニューが表示されますので、コピー (C) を指定してクリックします。

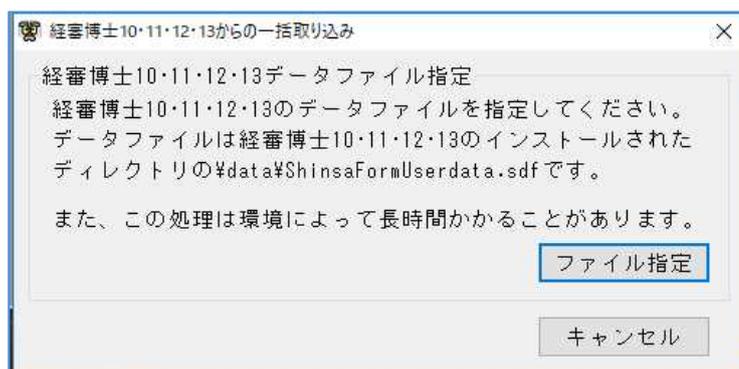
1-3 経審博士 13 (+Form) のデータのデータ取り込み方法

前ページで指定のフォルダにコピーしたデータをこの機能を使ってひとつずつ読み込めるデータが存在するが確認を行います

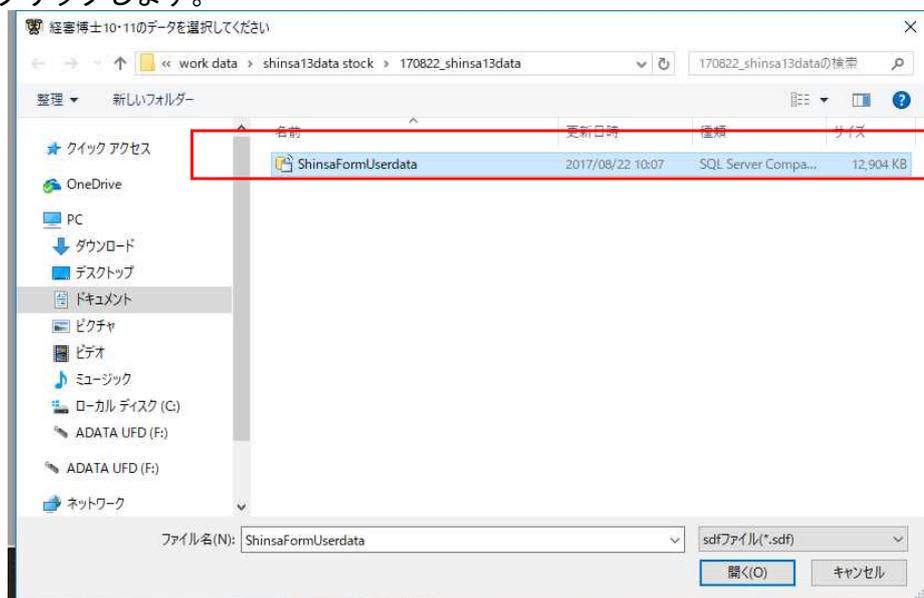
- 【1】 [メニュー] - [ヘルプ] - [経審博士 10・11・12・13 データ取り込み] を指定します。
この機能は経審博士 12 のデータも含めて取り込むことができます。



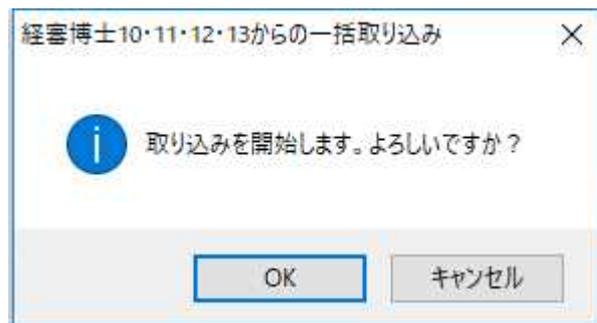
- 【2】 「経審博士 10・11・12・13 からの一括取り込み」の画面になりますので、<ファイル指定>ボタンをクリックします。



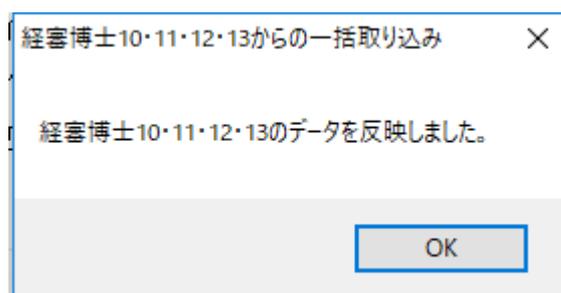
- 【3】 経審博士 (+Form) シリーズ、もしくは、経審博士 13 (+Form) のデータを指定します。
ファイルの数だけ作成したフォルダを指定します。その中の ShindaFormUserdata を指定して<開く>ボタンをクリックします。



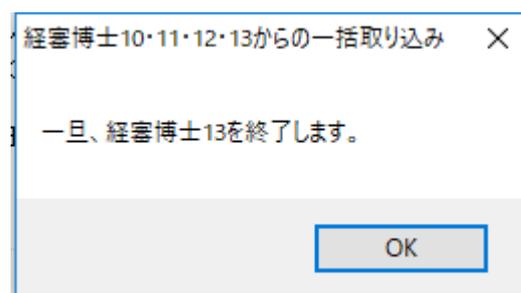
- 【4】 取り込み確認の画面がでますので取り込むときは、<OK> ボタンをクリックします。



- 【5】 「経審博士 10・11・12・13 のデータを反映しました。」のメッセージで<OK>をクリック。一旦、経審博士 13 を自動的に経審博士 13 を終了しますので、再度、プログラムを立上げてデータが移行されたか確認をしてください。



- 【6】 読み込んだデータが正しいか、再度、経審博士を起動して [メニュー] [ファイル] [経審申請システム] を指定して確認を行います。ここに、データがあれば復帰したことになります。



以上